

災害とやさしい日本語

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

災害大国日本。一年中どこかで何らかの災害が発生しているのが日本です。夏の豪雨、秋の台風、冬の予想以上の大雪、時期を選ばずいつでも起きる地震、それ以外にも火災や突風など、私たちは常に災害と向き合っています。災害が起きたときは一番大変な思いをする人たちは、迅速な行動を取りにくいお年寄り、病人子どもたち、そして外国人です。災害発生時は、命を守るため誰もが身の安全を確保しなければなりません。「避難すべきかどうか」「避難場所はどこ?」「避難経路は?」「日本語での過ごし方は?」「日本語の理解が十分ではない外国人からの質問・疑問に対し、どのように答えたら分かってもらえるか、あるいは意思疎通ができるか、大変難しい問題です。

外国人を災害弱者にしないためには、どのような取り組みが必要なのかを検討するために、市の主催で「災害時多言語支援センター運営訓練」が行われました。内容は、最大震度7の地震が起きて市内でも大きな被害が出ているとき、この状況を伝え、安全確保を図るため、避難してくる外国人とどのようにコミュニケーションを取れば良いかの避難所巡回訓練です。この訓練には、4グループに編成された、県多文化共生ボランティアへの登録者(1グループ3〜4人)と、日本語を母語としない市国際交流協会日本語教室の受講者4人が参加しました。避難所では、「家族がどこに避難しているか分からない」「食べ物がない」「血圧の薬を忘れた。薬はありますか」などの質問にボランティアが一生懸命答えていました。また、旅行中に災害に遭ってしまった想定で、「お金がない」「困った」「ここはどこですか」「国の妻に連絡したい」と訴える場面もありました。また、「アレルギーがある。避難所に医者はいるのか」「今熱がある」「など自分の健康状態についての質問もあり、被災者の母語での対応であったとしても答えるのは大変だろうと思っていました。

訓練に先立ち、総務省の多文化共生アドバイザーから災害時の外国人支援について、多言語による災害情報の提供の仕方や通訳としての心構えなどの説明がありました。今回の訓練を見て感じることが、多言語体制が整うまでの間の情報伝達では、「記入し書く」「左折」「左に曲がる」「迂回」「別の道」「お巡りさん」警察の人」のようなやさしい日本語による対応が欠かせないのではないかということでした。災害時のコミュニケーション不足は命取りになります。災害時にやさしい日本語の効果は、最大限発揮されるためには、市役所や商店、学校をはじめ、あらゆる場面で、日頃からやさしい日本語によるコミュニケーションの窓口を広げる努力が必要です。地域社会と外国人を結びつけたりした橋を作っておくことは、被害を最小にするためばかりではなく、多文化共生のまちづくりのためにも、絶対には欠かせないと感じました。決して欠かすことはできない訓練の感想を述べる外国人



外国人の気持ちを聞くボランティア



真剣に考える避難者

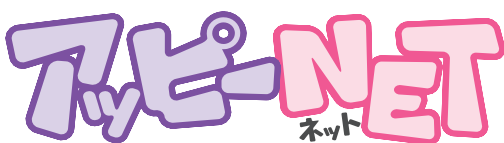


訓練の感想を述べる外国人



上尾地区 関本 正弘さん

市民の情報交流スポット



広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873

アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



おいでください

- 民踊初心者教室 5月17日~7月19日の毎週(火)13:00~15:00(全10回)、市民体育館 定20人(先着順) 費1,100円 申新井 ☎725-2158 **ひと言!** 民踊で健康づくり、たのしく一緒に踊りましょう。
- RICKのトークショー 5月15・22日、6月12・19日のいずれも(日)9:15~11:30、県民活動総合センター 定各20人 申リック ☎787-3836(13:00以降) **ひと言!** 英語の勉強にもなる楽しい話を日本語&英語で話します。

- 第15回あげお元氣祭り 5月29日(日) 12:00~16:00、コミュニティセンター 定 泉☎090-2246-3437(13:00以降) **ひと言!** 2年ぶりの復活祭!魅せませ聴かせませMAI&OTO♪
- 朗読の会たんぼぼ 発表会 6月7日(火) 9:30~12:00、市民活動支援センター 定12人 定 佐藤☎774-6127(21:00まで) **ひと言!** 朗読の楽しさをお伝えします。どうぞお出掛けください。

いきいきサークル

- 花の丘(社交ダンス) 毎週(火)12:50~14:40、市民体育館 費月額3,000円(入会金1,000円) 申波田野園☎080-5460-2089(21:00まで) **ひと言!** 基本から指導。無料体験有り。親睦の会です。見学を。
- 大石水美術 毎月第2・4(水)13:00~17:00、大石公民館 費月額2,000円(入会金500円) 申田畑☎090-4671-5580 **ひと言!** 各自の描きたい物をいろいろな画材を使い活動している。

定…定員 定…対象 費…費用 定日…当日、直接会場へ 申…申し込み

スポット ライト

～人・仲間～

2022
フレッシュあげお

SPOT
LIGHT
The life of a great person

上尾のイメージアップを市内外にアピールすることを目的とする上尾商工会議所青年部所属のフレッシュあげお。そんな2022フレッシュあげおは、昨年度から継続の小林玲菜さん、鴨田るるさん、島田佳音さんに、新たに関根早紀さん、坂内愛理さん、大沼笑櫻さんの3人が加わり、6人体制となりました。フレッシュあげおに懸ける意気込みを聞きました。

■自己紹介

小林 大学4年生で、経済やデータ分析を学んでいます。昨年度の活動では、田植え体験が思い出に残っています。参加者の皆さんと泥だらけになりながら植え終わった田んぼを見たとき、とてもうれしかったです。今年度も頑張ります。

鴨田 大学4年生です。昨年度の活動ではどこへ行っても温かく迎え入れてくれる市民の皆さんに励まされました。人生で初めて経験した、田植え・稲刈りの農業体験がとても楽しかったので、機会があればぜひひと時も挑戦したいです。

島田 大学3年生です。昨年はAGETAKE FESでたくさんのお話ができ、思い出に残っています。JR上尾駅前でチラシを配っていた時、「頑張ってるね」「広報誌見たよ」と声を掛けてもらったことがあり、とても温かい気持ちになりました。2年目も頑張ります。

関根 大学4年生です。就職活動で自分の夢を考えていた時、自分にしかできないことをやり遂げたいと思い、応募しました。上尾を大宮と並ぶくらい有名なまちにしたいです。

坂内 大学3年生です。幼い頃に祖父母や家族と上尾丸山公園によく遊びに行きました。陸上競技を

6人で上尾の魅力を発信！

キラリ☆あげおPR大使 2022フレッシュあげお



後列左から、鴨田さん、坂内さん、前列左から、小林さん、島田さん、関根さん、大沼さん

やっていたので、上尾運動公園にもたくさんのお出ががあります。20歳の節目に新しいことにチャレンジしたいと思い、応募しました。

大沼 大学1年生です。中学生の時、市のイベントで初めてフレッシュあげおの皆さんを見ました。その時から、私もあんなふうになりたいと憧れていたもので、応募しました。1年間頑張ります。

■趣味・特技は何ですか

小林 おいしい物を食べるのが好きで、毎日家でパスタを作ることにはまっています。おいしい飲食店を探すことも趣味の一つです。私がこれまで行ったおいしいお店を皆さんに紹介したいです。

鴨田 パン作りが好きでよくベーグルを焼いています。最近はサウナが好きで、市内の施設を巡っています。

島田 趣味はダンスです。ダンスサークルに所属しています。

関根 コーヒーを飲みながら家のベランダで星を見ることがあります。特技は歌うこと。たくさんの人に聞いてもらいたくて、YouTubeに投稿しています。

坂内 飼い猫と遊ぶことと友人とカフェ巡りをする事です。高校まで陸上競技をやっていたので、走ることが得意です。

大沼 小説や漫画を読むことです。絵を描いたりゲームをしたりもします。特技は体が柔らかいことで、毎晩ストレッチを頑張っています。

■ことしの意気込みをお願いします

小林 昨年度は田植えやスポーツイベントのお手伝いなど、地域の皆さんと直接交流するイベントに携わりました。ことしはさらに大きなイベントにも関わりたいです。新メンバーが入り、新しい視点で活動できることを楽しみにしています。

鴨田 フレッシュあげおを通して出会えた人々たち、同期の2人と新しい3人のメンバーに出会えたことは私にとって宝物です。昨年度は全員そろっての活動が少なかったのですが、今年度は6人全員で活動する機会がたくさんあったらいいなと思っています。浴衣を着てのイベントがあったらうれしいです。

島田 コロナ禍で昨年できなかった司会の仕事をやってみたいです。皆さんと一緒に上尾市を盛り上げていきたいです。

関根 フレッシュあげおのブログに6人それぞれの個性を発揮した投稿をして、市民の皆さんに私たちが市内の企業を身近に感じてもらいたいのです。

坂内 体力には自信があるので、もし体を動かすイベントなどがあれば生かすことができると思っています。幅広い世代の人に上尾市の良さを知ってもらうために多くのイベントに参加したいと思います。

大沼 ダンスやバレエなどで培った笑顔や明るさを生かしていけたらと思います。市民の皆さんとたくさん交流したいと思います。

上尾の魅力をたくさんの人に知ってもらえるよう、6人の活躍に期待しています。